

聞いてきました
みんなの広場 37

今回は石川委員が取材しました
県立女子大吹奏楽部

みんなが楽しめる演奏を



明るく楽しく活動しています♪

サークルについて教えてください

現在の部員は24人で、週に3回、空き教室で練習しています。個人の部屋では楽器の練習ができないので、大切な時間です。サークルのほかにもやるべきことがある中で、時間を合わせて練習することは難しく、また、高校時代と違い、自分たちだけで、演奏を模索するのも大変です。それでも、お客さんの前で満足のいく演奏ができたときや、練習を通していい演奏ができたときは大きな喜びを感じます。

活動内容は？

11月の大学文化祭、12月の玉村町文化センターでの定期演奏会があります。地域の児童館や福祉施設でも演奏しています。

今後の目標は？

もっとみんなで音色を合わせて、吹いている自分たちも、聴いているお客さんも楽しめる演奏にします。声をかけていただければ、住民の皆さんの前で演奏をしたいです。



議会だよりを読んでいますか。その感想は？

とても分かりやすく、読みやすいと感じました。

お話を伺ったのは 吹奏楽部部长 石倉知夏さん

こちら編集室

町制施行60周年を記念して、各小中学校の代表者16人による「玉村町子ども議会」が8月9日に町議会議場で開催されました。演壇に立った子どもたちが質問し、町の課長たちも普段の議会のように丁寧に答弁していました。「未来の玉村町をよりよくしたい」という気持ちがしっかりと伝わってきました。玉村町議会では、これまでの取り組みや議会改革を推進し、町民意思を反映した開かれた議会を目指していくため、「玉村町議会基本条例」を制定し8月1日から施行しました。



条例の第15条では、「議会は、町政の関わる重要な情報を、議会独自の視点から、常に町民に対してわかりやすい表現で周知するよう努めるものとする」としています。広報特別委員会の役割は、さらに重要になりました。現広報委員が携わる議会広報は、これが最後になります。読んでいただける広報づくりを心がけてきましたが、いかがだったでしょうか。愛読ありがとうございました。(宇津木治宣)

議会広報特別委員会

議長	委員	副委員長	委員長
高橋茂樹	石川眞樹	宇津木均	渡辺俊彦
筑井あけみ	川端宏和	田治宣	

たまむら議会山柳

60周年 目玉の政策 なんだつけ

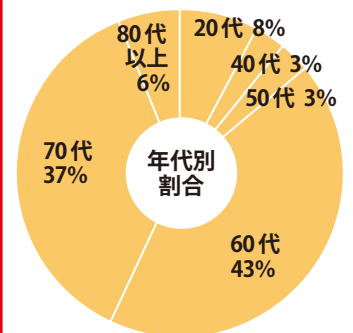
(詠み人 なべさん)

次回定例会の予定

12月4日(月) 開会予定です

本会議・委員会は、どなたでも傍聴できます

9月議会の傍聴者は **35人** でした。
(男性：30人・女性5人)



※10代・30代はなし